

Be the Greatest

能都中学校

1年1組学級通信 No. 34

令和4年10月12日(水)

文責：久田 倫子

作文「体育祭を振り返って」

中学生になって初めての体育祭は、結果は準優勝だったけど、とてもいいものになったと思います。最初の方の練習は、あまり積極的に参加できていませんでした。でも途中からは、積極性を持って練習できたと思います。体育祭本番では、恥ずかしいと思っていた応援合戦も、とても楽しく声を出すことができたし、借り物競争も笑ってできました。他の競技も見るだけで楽しかったし、とてもいい体育祭になったなと思いました。このような体育祭を実現できた3年生は、とてもすごいと思ったし、自分たちもこんな体育祭ができればいいなと感じました。来年の体育祭も楽しみです。次の体育祭では、練習を最初からまじめにして、人の目を気にしてネガティブに考えるのではなく、ポジティブに物事をとらえられるようになりたいです。そして、一致団結を目指して、優勝できればいいなと思います。次は、能都中祭があります。体育祭での経験を生かして頑張ります。(Y)

僕は中学校で初めての体育祭でした。そして僕は、応援合戦の応援リーダーになりました。最初は難しく、みんなの前で踊れるか心配だったけど、うまく踊ることができたので良かったです。その後、みんなにその踊りを教えるときは、うまく教えることが出来ました。そして、体育祭の競技で大縄跳びの回し手になりました。結構力が必要で、回すのが難しかったです。また、みんなの息が合わないことがあったから、ダメかと思いました。でも本番では、11対12で勝つことができました。その他にも、リレーのバトンの消毒やテントの前で競技をしている人への応援など、いろいろなことをしました。特に印象に残っているのは、応援合戦のダンスです。理由は、うまく踊れたと思ったし、楽しくできたので、これを選びました。そして、次の体育祭でも楽しく、盛り上げることができたらなと思います。今年は係の仕事をきちんとすることができたし、来年の体育祭の係もできるようにしたいです。(M)

体育祭を振り返って、ベストを出すことができたと思います。応援練習では、あまり声を出せていなかったけど、体育祭では頑張って声を出すことが出来ました。きつねダンスやダンスホールを踊ることになって、最初は踊ることができるか不安だったけど、本番では、しっかりと踊ることが出来ました。大縄跳びの練習のときには、全然息が合いませんでした。でも、本番でチーム一丸となって、赤チームより多く跳ぶことができました。台風の目も、小綱奪いも、勝つことができたので良かったです。自分が出ていないときの競技でも、応援することができました。中学生になって初めての体育祭で、チーム一丸となって赤団に勝つことができました。これからも、いろいろな行事があると思うけど、みんなで協力をして、ベストを出したいと思います。来年の体育祭も頑張りたいです。(K)

